

船におけるワイヤロープの使用基準

Shipbuilding—Application of wire ropes

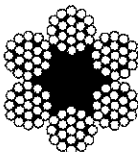
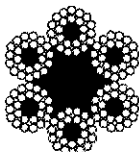
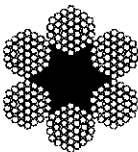
1. 適用範囲 この規格は、JIS G 3525 に規定するロープの径を基準に、船体ぎ装に用いるワイヤロープの使用基準について規定する。

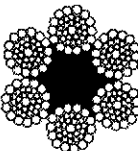
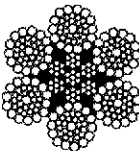
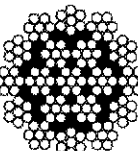
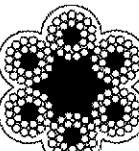
2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。この引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS G 3525 ワイヤロープ

3. 種類及び構成 使用するワイヤロープの種類及び構成を、表 1 に示す。

表 1 ワイヤロープの種類及び構成

種類	①	②	③
構成	19 本線 6 よ (撚) り	24 本線 6 よ (撚) り	37 本線 6 よ (撚) り
構成記号	6×19	6×24	6×37
断面			

種類	④	⑤	⑥	⑦
構成	ウォーリントンシール形 36 本線 6 よ (撚) り	ウォーリントンシール形 36 本線 6 よ (撚) り ロープ心入り	ヘルクレス形 7 本線 19 よ (撚) り	24 本線 6 よ (撚) り 外層被覆ロープ
構成記号	6×WS(36)	IWRC6×WS(36)	19×7	被覆ロープ 6×24
断面				

備考 1. 種類①～⑥は、JIS G 3525 による。

2. 種類⑦は、JIS G 3525 に規定されていないが、市場流通性を考慮のうえ選定した。

4. 使用基準 ワイヤロープの使用基準を、表 2 に示す。

表2 ワイヤロープの使用基準

ワイヤロープ径 mm	6	8	9	10	12	14	16	18	20	22	22.4	24	25	26	28	30	31.5	32	33.5	35.5	36	37.5	40	42.5	44	45	47.5	48	50	52	53	56	60		
用途																																			
引綱						←								②								←					③								
係留用			←									②						←		③		←	④-⑤		→										
ステー	←							①							→																				
	←							②							→																				
ワイヤスリング	←											②												→											
ボートフォール						←	⑥	→																											
ダビットガイ				←			①		→																										
				←			②		→																										
船側はしご用フォール	←			②					→																										
アンカーストップ	←				②					→					←	③	→																		
固縛用	←						②						→																						
ファイヤライン												←			②					③		←	④-⑤		→										
															②																				
デリック用ガイペンダント				←					②																→										
				←						③																									
中アンカー用					←				②																→										
					←															③															
トッピングユニット駆動用				←			②						→																						
				←			③						→																						
ライフライン				←	⑦	→																													

備考1. 表中①～⑦は、表1のロープの種類を示す。

①6×19 ②6×24 ③6×37 ④6×WS(36) ⑤IWRC6×WS(36) ⑥19×7 ⑦被覆ロープ6×24

2. 被覆ロープの径は、被覆を含んだ外径とする。